労働力調査 調査事項の変更に伴う集計のポイント

1 雇用契約期間に関する集計内容の変更

- 〇 今回の労働力調査の変更に当たり、平成29年就業構造基本調査の設問に合わせ、「1回当たりの雇用契約期間の定めの有無及び1回当たりの雇用契約期間」を把握する予定である(調査事項の変更内容は資料1-2を参照)。
- これに伴い、従前「従業上の地位」として把握していた区分を、雇用契約期間別の把握 が可能となるよう、集計内容を変更する(基本集計・詳細集計ともに変更)。

<分類区分の変更案>

(変更案)

従業上の地位・雇用契約期間区分
自営業主・家族従業者
自営業主
•••
家族従業者
雇用者
役員
役員を除く雇用者
無期の契約
有期の契約
1か月未満
•••
5年超
期間がわからない
雇用契約期間の定めがあるか
わからない
雇用契約期間不詳
従業上の地位不詳

(現行)

従業上の地位区分
自営業主・家族従業者
自営業主
•••
家族従業者
雇用者
常雇
一般常雇
無期の契約
有期の契約
役員
臨時雇・日雇
臨時雇
日雇
(再掲)役員を除く雇用者
従業上の地位不詳

<関連する集計表(主なもの)>

- 男女・年齢階級別とのクロス集計
- 産業・職業とのクロス集計
- 雇用形態(正規の職員・従業員、パート、アルバイト等)とのクロス集計
- 前職の雇用形態とのクロス集計 など

2 求職方法に関する集計内容の変更

- 今回の労働力調査の変更に当たり、従来の「結果待ち」に関する集計が引き続き行える。 よう、求職方法の欄に「過去に行った求職活動の結果を確認」及び「過去に行った求職活 動の結果を待っていた」を追加する予定である(選択肢の追加は資料1-1、調査事項の 変更内容は資料1-2を参照)。
- これに伴い、分類区分について、以下のとおり変更する(詳細集計で変更)。

<分類区分の変更案>

(変更案)

求職方法 公共職業安定所に申込み 公共職業安定所に申込みのみ 民間職業紹介所などに申込み もある 求職活動の結果を確認したも 求職活動の結果を待っていた もある その他もある 民間職業紹介所などに申込み 資金・資材の調達など事業を始 める準備中 . . . 求職活動の結果を確認した 求職活動の結果を待っていた . . . その他 ...

(現行)

求職方法		
生	共職業安定所に申込み	
	公共職業安定所に申込みのみ	
	民間職業紹介所などに申込み	
	もある	
	•••	
	その他もある	
民間職業紹介所などに申込み		
	•••	
•	••	
	•••	
貨	f金・資材の調達など事業を始	
Ø,	つる準備中	
	•••	
7	つ他	
	•••	

<関連する集計表(主なもの)>

- 男女・年齢階級別とのクロス集計
- 求職期間とのクロス集計
- 前職の雇用形態とのクロス集計 など

3 未活用労働指標に係る集計区分の追加

- 今回の労働力調査の変更に当たり、詳細集計において、未活用労働指標を集計・公表していく予定である。
- 〇 資料1-1の3における論点を踏まえ、集計表に、未活用労働指標等を構成する要素を以下のとおり表章する。

この変更により、男女・年齢階級別等の指標も算出可能となる。

<表章事項の変更案>

(変更案)

15歳以上人口 労働力人口 就業者 うち新規就業者 うち転職者 失業者 非労働力人口 就業希望者 15歳以上人口(再掲) 労働力人口 (再掲) 就業者 (再掲) うち追加就労希望者 失業者 (再掲) うち完全失業者 うち会社都合等 非労働力人口 (再掲) うち潜在労働力人口 拡張求職者 就業可能非求職者 未活用労働指標1 (LU1) 未活用労働指標 2 (LU2) 未活用労働指標3 (LU3) 未活用労働指標4 (LU4) (参考) 参考指標 1 **1 参考指標 2 ^{※ 2}

(現行)



※1:会社都合等により失業した率

※2:失業者に2週間以内就業可能求職者を追加した率